

過去10年(2012～2021)間の植物性自然毒による食中毒について

植物性自然毒(有毒キノコを除く)による食中毒は、この表記10年間で195件発生して患者数772人を数え、うち死亡者は腸管出血性大腸菌(VT産生)による19人につぐ16人と多いことが見えてきました。

その内訳を見てみましょう。

2012年にトリカブトで2人(北海道)。同14年イヌサフランで1人(静岡県)。
同15年何れもイヌサフランで計2人(北海道と山形県)。
同16年イヌサフランで計2人(北海道と宮城県)、スイセンで1人(北海道)とトリカブトで1人(秋田県)の計4人。
同17年イヌサフランで1人(北海道)。同18年にイヌサフランで計2人(いずれも北海道)。
同19年イヌサフランで計2人(秋田県と群馬県)。
同20年ヤマノイモの根と誤食したグロリオサが原因で1人(鹿児島県)。
同21年イヌサフランで1人(北海道)。という状況で**全てが家庭内**で起きた誤食による事故でした。
さらに発生場所別で見ると
北海道が9人、秋田県が2人、山形県、宮城県、群馬県、静岡県と鹿児島県が各1人と東北地方以北で13人と多くを数えたのも特徴と言えます。

【10年間で発生した195件中9件以上について有毒植物の内訳】

植物名	事件数(患者数)	科 別	毒物名	主な症状	似ている植物	死亡者
スイセン	64件(202人)	ヒガンバナ科	リコリン	嘔吐、下痢等	ニラ、ノビル等	1人
クワズイモ	19件(42人)	サトイモ科	シュウ酸Ca	悪心、下痢等	サトイモ等	0人
バイケイソウ	19件(41人)	ユリ科	アルカロイド	嘔吐、シビレ	行者ニンニク	0人
イヌサフラン	19件(26人)	イヌサフラン科	コルヒチン等	嘔吐、下痢等	行者ニンニク等	11人
ジャガイモ	17件(280人)	ナス科	ソラニン	嘔吐、腹痛等	… …	0人
朝鮮朝顔	11件(30人)	ナス科	ヒヨスチアミン	幻覚、痙攣等	ゴボウ、オクラ	0人
トリカブト	9件(17人)	キンポウゲ科	アコニチン等	嘔吐、不整脈	ヨモギ、二輪草等	3人

以上、7種類の植物だけで158件(81.0%)と638人(82.6%)もの患者数を数えます。



スイセン：全体有毒 クワズイモ：全体有毒 バイケイソウ：全体有毒 イヌサフラン：全体有毒 ジャガイモ：発芽等有毒 朝鮮朝顔：全体有毒 トリカブト：全体有毒

上: ヤマノイモ

下: グロリオサ

グロリオサ:
ユリ科植物で、特に根の部分にコルヒチンという有毒成分を含み、誤食すると嘔吐、下痢、呼吸麻痺等の症状を発生します。これ以前にも2006年に1人(高知県)、2007年に1人(静岡県)でヤマノイモと誤食し死亡しています。(参考資料 厚生労働省HP QRコード)

近年、特に高齢者の方の誤食事故が増加しています。高齢者が有毒植物を注意してあげたいものですね。「おじいちゃん、おばあちゃん、食べないで、



誤食しないよう周囲でそれ有毒植物ですよ！」

STOP

登録衛生検査所
株式会社 **中央微生物検査所**
環境サービス事業部

本 社
〒536-0008 大阪市城東区関目5丁目22番23号
TEL.(06)6939-1044
FAX.06-6939-2350

http://www.chubi.co.jp/
E-mail shoku@chubi.co.jp

東京営業所
〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目3番10号コスモタワービル10階
TEL.(03)5472-7551
FAX.03-5472-7552

